





likeの英語表現を聞きながら、ALTが好きなものの中でもより好きなものを聞く方法を考える。教師は、それらを板書し、整理する。すると子どもは、問いの解決に必要な方法を選択し、作戦を考える。そして、実際にALTとのコミュニケーション活動な複数回繰り返させることで、ALTの好きなものの順序性や理由などを知ることになり、プレゼントを選ぶことができる。

**コミュニケーションを図ったことでALTに対して行ったことや、**

めざす姿になるための働きかけである。  
最後に、本時の授業を通して、ALTに対して分かったことやその理由を記述させる。そうすることで子どもは、本時のコミュニケーション活動からALTの好みを知ったことを認識する。このような子どもは、授業を通して思ったことを記述させると、ALTとコミュニケーションを図れた喜びを記述できるようになる。これが、本單元におけるめざす姿となる。





**本**  
**( ) 2 3**  
関係付けるすべを用いて、既存の日常の生活経験やコミュニケーションを円滑に進める工夫とlikeを使った英語表現をつなぐことで、問いを解決し、ALTの好みを知る喜びを感じることができる。

- ( ) 3 ( )**  
**このような もに ( )**
- likeに関する英語表現は、まだ学習していない。
  - コミュニケーションを円滑に進めるための工夫として知っているもの。
    - ・ 類推して聞く、ジェスチャー、聞き返し、困ったときの外国語表現 (Please, once more. Speak slowly, please. など)
  - ALTの好みはほとんど分からない。

**このように き る と き 1**  
○ 3人が考えた案の中からALTが喜ぶプレゼントを選ぼうという課題を提示する。  
説明「これからたくさんお世話になるスティーブ先生に、先生と5年2組みんなからプレゼントを贈ろうと考えています。でも、まだ先生もみんなもスティーブ先生のことを知りませんよね。だから、スティーブ先生のことをよく知る3人の人に相談したところ、次のようなプレゼントを考えてくれました。」



- Aさん**
-  牛肉のステーキ
  -  かっぱ巻
  -  青色のコーヒーカップ
  -  ロックコンサートチケット

- Bさん**
-  鳥肉の丸焼き
  -  むしエビのにぎり
  -  緑色の湯のみ
  -  クラシックコンサートチケット

- Cさん**
-  豚肉のスペアリブ
  -  マグロのにぎり
  -  黄色のティーカップ
  -  ジャズコンサートチケット

※ 3人のプレゼントを提示する。  
発問「スティーブ先生にどの人が選んだプレゼントを贈ったら一番喜んでもらえると思いますか」  
補助「何ですか」  
補助「よく考えてくださいね」  
発問「どうしたらプレゼントを選べますか」(検証)

指示「来週スティーブ先生が学校に来ます。プレゼントすることは秘密にしてどんなものがあるのか探ってみましょう」

### このようにな ( )

- 既有のALTのイメージと、提示されたプレゼントとを比較する。
    - ・ どれも好きなものが入っているさうだね。
    - ・ 豚肉と牛肉はどっちが好きなんだろう。
    - ・ クラシックは好きさうじゃない。でも、ジャズも結構イメージできるな。
    - ・ かつぱ巻はない方がいいでしょ。でも、トロは大好物だったような気がする。
    - ・ お茶はあんまり好きじゃないかもしれないね。
    - ・ ダメだ、よく好きなものが分からないから決められない。
  - プレゼントの中身を選ぶためにALTに直接尋ねる必要性を感じ、問いをもつ。
    - ・ スティーブ先生に好きなものを聞いてみればいい。
    - ・ プレゼントをすることは内緒にして、何が好きかを聞いてみよう。
- ※ 聞いてみたい、調べたいという発言が生まれ、学級全体がそのような雰囲気になった時、問いをもつたとらえる。

### このように き る と き 2

- ALTの好きなものを聞くための英語表現や語彙に慣れ親しませる。
    - 発問「スティーブ先生に何て聞けばいいですか」
    - ※ 必要な英語表現を確認し、慣れ親しませる。
    - 必要な英語表現 = Do you like ~? What (~s) do you like?
    - 発問「スティーブ先生に聞くのに他に分からないことはありますか」
    - 補助「言葉は、大丈夫ですか」
    - 語彙 = sushi (toro or tuna, cucumber roll, boiled shrimps.)  
beverage (tea, coffee, green tea)  
meat (beef, pork, chicken, sparerib, steak, barbecue)  
music (rock music, jazz music, classical music) etc
- ※ 確認し、必要があれば、慣れ親しませる。

### このようにな ( )

- ALTの好きなものを聞くための英語表現を考える。
    - ・ 何が好きですかと聞くといいよ。
    - ・ likeを使って聞く。
    - ・ What do you like? だったかな。
    - ・ Do you like だよ。
  - ALTの好きなものを聞くための語彙を確認する。
    - ・ ステーキってSteakでいいのかな？
    - ・ 緑茶ってなんて言うのかな。
    - ・ 鶏肉、Chickenだよ。
- ※ 必要な英語表現と語彙に慣れ親しむ。

### このように き る と き 3

- ALTの好きなものを聞くための作戦を立てさせる。
  - 説明「次回、スティーブ先生が来られた時は、班で会話をします。会話時間は、1分30秒を予定しています。また、1人1回は必ず質問をしましょう。それから、最初と最後のあいさつを簡単にしたり、スティーブ先生の質問には、しっかり答えましょう」
  - 発問「それでは、班で話し合って作戦を立てましょう」
  - ※ プリントを配付し、作戦をメモできるようにする。
  - ※ 活動は、6班に分けて班で行う。
  - 発問「次回スティーブ先生が来たら、聞けそうですか」(検証)

### このようにな ( )

- 班で話し合い、作戦を考える。
    - ・ 質問をする内容と順番を決めよう。
    - ・ What ~ do you like? で聞いてから、Do you like ~? で聞いた方がいい。
    - ・ 初めは、種類を聞いた方が早く聞けるかも。
  - 次のALTとのコミュニケーションに見通しをもつ。
    - ・ OK。余裕だね。
    - ・ 大丈夫だ。
    - ・ 順番は確認できたし、聞く内容もOK。よし、これでいける。
- ※ 見通しをもつ姿 = likeの英語表現と必要な語彙が使えて、次のALTとのコミュニケーションへの意欲を高めている。  
(「次回スティーブ先生が来たら、聞けそうですか」の後、上

記のような「大丈夫」などの発言があった時、「みんなはどうですか」と尋ね、挙手している姿)

~~~~~ここから本時~~~~~

このように ( )

- likeに関する英語表現が使える。(Do you like ~? What do you like?)
- コミュニケーションを円滑にする工夫を知っている。(ジェスチャーや聞き返し、困った時の英会話など)
- ALTと会話をするための見通し(準備ができてい)をもっている。
- ALTの好みはほとんど分からない。

このように きると き 3

- likeの英語表現を使って、ALTとコミュニケーションを図らせる。
- ※ 教室とオープンスペースを仕切り、ALTはオープンスペースで待機させる。
- 説明 「今日は、ステイブ先生がいらしています。プレゼントを贈ることは内緒にして、好きなものを聞き出してみましよう。」
- ※ ALTを教室に迎え入れ、あいさつをする。
- 説明 「今日は、likeの表現を使って、ステイブ先生と会話をします。たくさん質問をしてステイブ先生の好きなものを調べてみましょう」
- ※ HRT, ALTと子どもたちでlikeの表現を復習する。
- ※ ALTを教室から退出させ、オープンスペースで待機させる。
- 指示 「ステイブ先生と話せる時間は、1分30秒です。会話する時は、必ずあいさつをして、1人1回必ず質問するようにしてください。それから、ALTから質問されたら、きちんと応えてください。そこから、プレゼントも選ぶりしていただきね」
- 指示 「それでは、2分後、1班からステイブ先生のところに行き、終わったら2回目への作戦を考えていてください。待っている班は、最終確認をしたり、練習をしたりしててください。」
- ※ ルールを板書する。

このようにな ( )

- ステイブ先生とコミュニケーションを図る。  
C: Hello. How are you?  
A: I'm good. How are you?  
C: I'm fine. Do you like sushi?  
A: Oh, yes, I like sushi.  
C: What sushies do you like?  
A: I like tuna...
- プレゼントを選ぶ。
  - ・ 肉は、牛肉が好きで、すしはトロが好き。それから、音楽はロックで、飲み物は紅茶が一番好き。Bさんのは違うね。でも、AさんとCさんのはどっちがいいのかな。
  - ・ AさんのとCさんのは、迷うね。どっちも2つずつ好きなものがある。どうしよう。

このように きると き 4

- プレゼントを選ぶための困難点を表出させ、解決策を考えさせる。
- 発問 「実際にステイブ先生と会話をしてどうでしたか」
- ※ 停滞している班や子どもの状況を聞き、打開策を問う。
- 発問 「どんなところが上手くいかないですか」
- 発問 「どうなったら選べそうですか」
- 発問 「今度は、プレゼントを選べそうですか」
- ※ 困難点とその解決策を板書する。
- ※ 語彙に対する質問は教えるが、表現については、likeの表現以外は教えない。

このようにな ( )

- 困難点を表出する。
  - ・ Bさんのは、嫌いなものがあるって言っていたからダメだった分かったけど、AさんとCさんのは、好きなものばかりでどうしたらいいか迷ってしまう。
  - ・ AさんのとCさんのは、選べないよ。
  - ・ 好きなものばかりで困った。
- 解決策を考える。
  - ・ 牛肉も鶏肉も好きって言ってたから、そのどっちが好きか分かればいい。(ステイブ先生と丸焼きは好きか聞く。)
  - ・ 飲み物は、全部好きって言ってたから、カップの好みを聞けばいい。(カップは、色もあるから色の好みも聞くといいかも。)

